

SLT

～札幌国際大学 第6号 H29 12月1日
札幌国際大学図書館
ボランティア広報紙

今年第2回目のブックハンティングに
行ってきました☆
魅力的な本を選んできたので、その中
から数冊ご紹介します☆



ブックハンティング 特集!

『夜空はいつだって最高密度の青色だ』

最果 タヒ 著

剥き出しの感傷が泣きはらした目でうつむいて
いるからそっと近付いてみたら胸にナイフを
お見舞いされたような、そんな作品でした。
この感想を読んだところでよくわからないと
思いますが、感傷のスパイスになり得る作品な
ので読んでみてください。

『ご本、出しときますね?』

BS ジャパン 若林 正恭 編
小説家って、なに考えているんだろう?
本音トークに、新たな刺激をどうぞ～

紹介者 K



本館入り口付近に
展示中!!

danchu 『ザ・コーヒー・ブック』

ある人は言った、
「コーヒーは苦いから飲めない」と。
そしてある人は答えた。
「では、何故コーヒーは苦いのか」と。
初めて飲む人も、まずは、
この一冊から始めませんか。

『星の子』

今村 夏子 著

生まれた時から体が弱かった
林ちひろは、“金星のめぐみ”
に救われる。
両親はそんな“金星のめぐみ”
にのめり込んでいく。

『最新版よくわかる大人の ADHD

～注意欠如/多動性障害～

司馬 理英子 著

この本を読んで、ADHD について知識を
蓄えることができました。また、ADHD
なんじゃないかなと思う人に気軽に声を
かけて、教えることもできるのではない

『日本の地名～由来の嘘と真相～』

楠原 佑介 著

地名の由来となった通説、実は間違いだらけだっ
た! 例えば「軽井沢」これは「水枯れが起こる地」
として伝えるためについた名称。地名は周りの風
景だけを由来としているのではなく、自然災害に
備えて子孫に伝える役割を担っていたのだ...
あなたの周りの土地や知っている土地を探してみ
てはいかがだろうか。

ブックハンティング の様子



今回も素敵なお本たちを連れてきました～
皆さんはどの本がお好みですか?
フカフカの座椅子にぬくぬくの炬燵。これに2
～3冊の本があれば、今年の冬は完璧です!

編集 M&K